

「学び」の環境がここにあります

創立123年、この伝統ある為桜学園で一緒に学びましょう

学校沿革

- 明治30年4月 ● 茨城県尋常中学校下妻分校
- 33年4月 ● 茨城県下妻中学校
- 昭和23年4月 ● 茨城県立下妻高等学校
- 24年4月 ● 茨城県立下妻第一高等学校
- 平成 9年4月 ● 創立百周年
- 29年4月 ● 創立百二十周年

2022年度より併設型中高一貫教育校
(併設中学校1学級) になります



文武不岐 ～人間力を磨く～

本校は、学習と部活動との両立を積極的に推奨しています。高校時代は何でも吸収できる感受性豊かな時期です。友と一緒に目標に向かって取り組む経験を通して、達成感や感動を味わうとともに、忍耐力や協調性などの人間力を磨きましょう。



生徒会長 3年 鈴木 優作 (千代川中学校出身)

本校に入学を希望される皆さんへ

我が下妻一高ではスローガンとして「文武不岐」を掲げています。それを、有言実行している仲間が私の周りにもたくさんいます。伝統行事である定期戦（水海道一高との運動部対抗戦）ではほとんどの部が勝利を収め10連覇を達成しました。勉学においても多くの先輩方が希望する大学に進学して自分の夢を叶えています。

さて、今、私が皆さんに伝えたいこと。それは「自分の目標を明確に立てる」ということです。そんなことかと思うかもしれませんが、目標のある人となない人では、日々の意識や行動の面において雲泥の差があります。自分の目標に向かって自分のすべきことがわかっているということは、大きな強みになります。ぜひ、自分が本当にやりたいと思うことを、この下妻一高で早いうちから見つけてください。

在校生一同、皆さんのご入学を心よりお待ちしております。

【為桜学園】



(上記マークは中村不折作)

『為桜学園の名は学園の春を飾る桜花にちなみ、藤田東湖作「文天祥正気の歌に和す」の一節「発いては万朶の桜と為る」よりとられたもので、本校草創期の理念として明治34年に体育会を為桜会と命名して以来、脈々と本校に継承されてきました。本校の桜も、老木の数こそめっきり少なくなりましたが、爛漫、その清潔の品、花王の格は古くから本校の象徴とするところであり、「為桜」は衆芳を抜かんとする生徒の心意気「為桜魂」を示すものです。

左のマークは、明治39年、長塚節の紹介で、洋画家・書家として知られる中村不折が作図したもので、現在も本校のシンボルマークとして広く使用されています。(「為桜」を囲んで「不二の嶽」「大瀧の水」「万朶の桜」が「百鍊の鉄」の刀の鏢の中に見事に配されています。)



つ 強さ ま 真面目さが光る い インターナショナルな感覚をもった ち 知的集団

カリキュラム 多様な興味・関心に答える授業内容（令和2年度入学生用）

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
1 年		国語総合⑥						現代社会②		数学Ⅰ④				数学A②		物理基礎②		生物基礎②		体育②		保健①	芸術Ⅰ②		コミュニケーション英語Ⅰ④				英語表現Ⅰ②		家庭基礎②		為校タイム①	ホームルーム①
	2 年	文 理 型	現代文B②		古典B④			世界史B③			日本史B③*		数学Ⅱ③		数学B②		地学基礎②		体育③		保健①	コミュニケーション英語Ⅱ④				英語表現Ⅱ②		社会と情報②		為校タイム①	ホームルーム①			
現代文B②			古典B②	世界史A②		日本史B②*	数学Ⅱ④			数学B②		化学基礎③																				物理②*	生物②*	
3 年	文 理 型	現代文B②		古典B④			世界史B⑤*			※注1	現代社会研究②		数学Ⅱ②*	数学B②*	◆横並びの2科目を選択				体育③				コミュニケーション英語Ⅲ④				英語表現Ⅱ②		為校タイム①	ホームルーム①				
							日本史B⑤*			※注1			世界史研究B②*	現代文B②*	生物研究②*	地学研究②*																		
							地理B⑤*			※注1			日本史研究B②*	芸術Ⅱ②*	古典研究②*	コミュニケーション英語Ⅲ②*																		
		現代文B②		古典B①	日本史B④*			数学Ⅲ⑦			化学⑤				物理④*				体育②				コミュニケーション英語Ⅲ④				英語表現Ⅱ②		為校タイム①	ホームルーム①				
		地理B④*																																

※注1 世界史研究A①* 日本史研究A①* 地理研究A①*
 ・○の中の数字は一週間の授業時間数を示す。
 ・芸術は、音楽か美術の選択。1年の芸術Ⅰ②と3年の芸術Ⅱ②は同じ科目を選択。
 ・*は選択科目。

妻一の育てたい力 (2020重点目標)

PDCAサイクルを意識して、能動的に学習する態度を育てる。

- [1] 正しい判断基準と実践力を養う
- [2] 物事を客観的にとらえ、自ら考える力を養う（メタ認知）
- [3] 挫折や失敗を恐れない復元力を養う



妻一の特徴

小さな積み重ねが大きな力に

- 週5日制に対応した55分授業
- 朝の小テスト（週3日）
- 単元テストの実施

個別面談の充実

- 年間3回の面談期間（4月、7月、11月）
- 級監（担任）との個別相談は随時

課外授業の充実

- 平常日の課外授業
- 長期休業日の課外授業
- 土曜補習

進路情報の活用

- 模擬試験や英語技能検定の実施
- 進路検討会の実施
- ポートフォリオ（学習記録）の電子化